

少量危険物 貯蔵所 構造明細書
取扱所

内 部 ※1 仕 上	1. 屋外 2. 屋内 {天井 壁 床			防 火※2 戸	1. 屋 外 2. 甲 種 防 火 戸 3. 乙 種 防 火 戸			
配 管	材 質	J I S G J I S H						
	埋設 ※3	1有	防しよく					
		2無	継 手			点検口		
隠ぺい	1有 2無	継 手			点検口			
防 油 堤	容 量	リットル	たて	cm	材 質			
			よこ	cm	ためます	cm ×	cm ×	cm
			高さ	cm	水ぬき			
換 気 ※4	強 制				自 然			
施 工 者					工 事 管 理	管 理 者		
						連 絡 方 法		

※1. 建築物内に設置する場合は、不燃材料による仕上げが必要となる。

(例 コンクリート打放し、スレート)

※2. 建築物内に設置する場合には、2又は3の設置が必要となる。

※3. 埋設配管にあつては防しよく設置と溶接以外の継手にあつては、点検口が必要となり、隠ぺい配管は溶接継手以外は点検口が必要となる。

※4 建物内に設置する場合は、排気設備（強制換気・第1石油類、第2石油類を貯蔵又は取扱する場合に必要となる）又は換気装置（ガラリ等）が必要となる。